

# 災害時のホームページ対応強化

広報課・危機管理室

## 1. 災害情報の迅速な提供

【目的】 緊急かつ市民生活の安全にかかわる危機事象や気象情報を迅速にホームページでお知らせする。

【内容】 すでに導入済みのJ-アラート（災害情報一元配信システム）を活用し、そこで受信した情報から必要な情報のみをホームページのすべてのページ上部に自動で掲載する。

【仕組み】



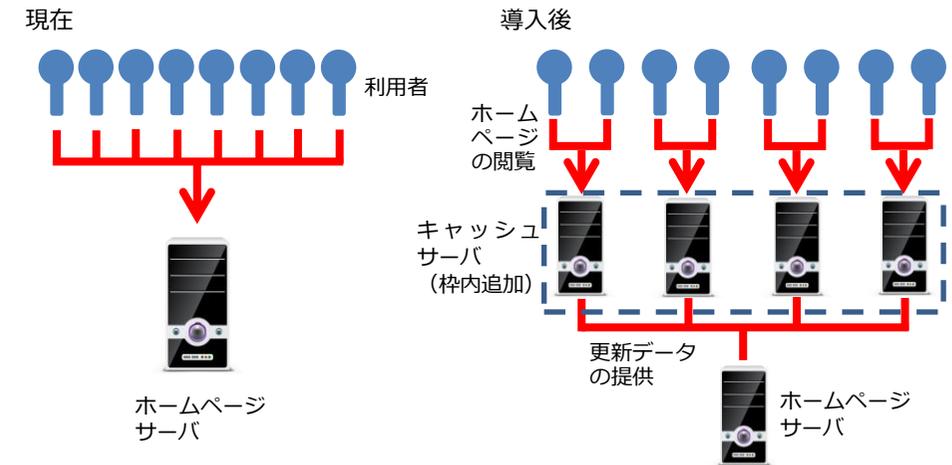
- 【効果】
1. 職員の参集を待たずに最新の情報を自動で掲載できる。
  2. トップページを含む、すべてのページに短時間で掲載できる。
  3. 掲載する情報を事前に選択し、効果的に掲載できる。

## 2. アクセス集中対策

【目的】 災害時などホームページへのアクセス集中によるダウンを回避し、利用者がホームページをいつでも利用できる環境を整備する。

【内容】 利用者がホームページを閲覧するときは、追加した複数のキャッシュサーバ（ホームページのコピーサーバ）にアクセスするようになるため、各サーバ負荷が低減し安定したホームページを運営できる。

【仕組み】



- 【効果】
1. 利用者がホームページサーバにアクセスしないためホームページサーバの負荷が低減し、安定した運用が可能となる。
  2. ホームページにアクセスが集中した時も利用者は複数のキャッシュサーバに分散してアクセスするため、アクセス集中によるレスポンス遅延やホームページダウンを回避できる。